

令和5年度
学校だより No.10

北山っ子

茅野市立北山小学校
令和5年12月25日(月)
校長 宮坂 哲生

今日で2学期が終わります。この間、保護者の皆様には、様々な面でお支え頂き、本当にありがとうございました。おかげ様で、充実した毎日を過ごすことができました。

2学期の最初の日、全校のみんなに「自分で考えて行動すること(主体性)」、「相手の気持ちを考えること(相手意識)」を大切に生活してほしいと話しました。変化の激しいこれからの時代、自分らしく生きていくために欠かせない2つの力です。この2学期をふりかえると、そんな2つの力の育ちを感じる姿が数多く見られました。そのいくつかを紹介します。

「主体性」を発揮する子ども達



11月24日に、1・2年生は茅野市美術館に出かけました。美術館に入るために、駅前にある図書館の横を通って行きました。図書館はたくさんの方が使う場所であり、歩き方は大丈夫かなと思いつつ後ろから見ていました。すると、1・2年生のみんなから、「図書館だから、静かにしなきゃ」「シーツ」という声が聞こえてきました。途中、仕事をしている方の横を通りましたが、その方は何も気づかず、机に向かって仕事を続けていました。引率した職員は、「さあ、これから図書館の中を通りますから、静かにして下さい」と、一言も言いませんでした。1・2年生のみんなは、その場所にふさわしい行動を自分たちで考え、実践していました。

1・2年生だけでなく、それぞれの学年の人に、「自分で考えて行動する」姿がありました。



10月25・26日の、6年生の修学旅行に同行した際は、6年生の行動を感心しながら見ていましたが、1日目の夜の反省会では、もっとこうしよう、という意見がいくつも出されていました。人に頼るのではなく、自分たちで考え、自分たちの旅行を作っているんだ、という思いを強く感じました。北山祭など様々な場面で、6年生はいつも自分たちで考えて行動するお手本でした。



11月30日に、4年生は糸萱かぼちゃ寒天を販売し、あっという間に売り切れました。1学期からその学習の様子を見てきましたが、メニューを決めるときも、シカに食べられない方法を考えるときも、自分たちで話し合い、アイデアを出し合っていました。この学習を通して、様々な事を学び、成長した4年生のみなさんをととても頼もしく感じています。

「相手意識」を発揮する子ども達



12月14日のたてわり班遊びでは、みんなで大縄跳びをしました。見ていると、久しぶりの大縄跳びで、縄に引っかかる姿もありました。うまくとべないと、普通はつまらなくなったり、悔しくなったりします。でも、私が見ていた班の人たちの顔は曇っていませんでした。そ

の理由は、6年生が、誰かが引っかかるたびに、必ず「おしいっ」って声をかけていたからです。明るい声で「おしいっ!」。つられて、他の学年の人からも、「今だっ」「行けっ」と、温かな言葉が聞こえ始めました。がんばってとぼうとする姿を見て、同じ気持ちで一緒にジャンプしている人もいました。相手の気持ちを考え、ふわふわ言葉を相手の心に届けたから、引っかかっても引っかからなくても、みんなで楽しめたのだと思います。

そんな「相手の気持ちを考えて行動する」姿は、生活の様々な場面で見ることができました。



8月29・30日に、5年生のキャンプがありました。同行した教頭先生に聞くと、キャンプ場を去る前の最後の掃除では、次に使う学校の人たちのために、かまどや流しなど、使った場所を来たときよりも確実にきれいにしていたそうです。次に使う人のことを考え、相手

意識を発揮する姿を頼もしく思いました。



10月10日に、1・3年生で行ったさつま芋掘りでは、3年生のみんなが、葉と蔓でいっぱいの畑を、あらかじめいも掘りができるように準備してくれました。ラグビーボールのような立派なお芋を掘るのは、1年生の力だけではとても大変でしたが、3年生の人が優しく手を貸してくれました。その思いやりにより、みんなで収穫の喜びを味わう事ができました。



12月22日に、さくら・ひまわり学級のみんなは、近隣の学校の人を招き、クリスマス会を行いました。その準備の様子を見ていると、分かりやすく案内掲示の字を書いたり、どこにテレビを置けばみんなが見えるか、来てくれる人の気持ちになって考えたりしていました。

そうした相手を思う気持ちによって、すばらしい会になりました。

3学期も、「自分で考えて行動する」こと、「相手の気持ちを考えて行動する」ことを大切に生活できるよう、支えていきたいと思えます。さて、明日から14日間の冬休みです。全校のみんなには、家族との時間を大切に、お正月だから出来ること、冬だから出来ることに取り組んでほしいと思えます。3学期に、全校のみんなの元気な姿に元気に会えるのを楽しみにしています。よい年をお迎え下さい。